

『村研社会研究ジャーナル』査読体制の現状

2025年11月18日

『村研社会研究ジャーナル』査読体制の現状（2025年11月現在）についてお知らせします。現在、査読体制の見直しをすすめておりますので、新たな査読体制が整いましたら、会員のみなさまへ改めてご連絡します。

1. 一般的指針

査読の基本的なねらいは、投稿された論文について、掲載が認められる水準を念頭において、問題点の改善を促すことにあります。執筆者当人の論旨をより明確に、説得力のあるものにすることが目的です。

2. 査読の流れ

基本的な査読の流れは、次ページの図のような手順となっています。

投稿論文があった場合、村研社会研究ジャーナル編集委員会（以下、委員会）にて論文の形式等を一週間程度で確認。問題なければ、「論文」あるいは「短報論文」として**受付**。その後、委員会で査読者候補を選定し、査読者が決定次第、査読を依頼（査読期間は通常一カ月程度）。

査読者から査読結果が届いたら、書類上の不備がないかを委員会にて確認し、必要であれば、報告書の修正依頼、投稿者向けの補足内容を委員会にて作成。査読書類について委員会の承認が得られれば、管理者から投稿者へ査読結果報告書の送付と修正依頼（通常一カ月程度）。

投稿者から修正稿が到着したら、委員会で内容を確認。書類上の不備等の問題がなければ、査読者あてに修正稿を送付し再査読を依頼（通常一カ月程度）。問題があれば、適宜投稿者へ修正を依頼し、問題がないと判断された段階で査読者へ再査読依頼。

以上の査読者（査読結果報告書）⇒委員会⇒投稿者（論文修正）⇒委員会⇒査読者（査読結果報告書）⇒委員会⇒投稿者（論文修正）・・・の過程を、2人の査読者の論文評価が「A」になるまで実施。

1名の査読者がA判定を出した場合、その査読者にはそれ以降査読依頼はしない。2名の査読者がともにA評価を出した場合、委員会で最終チェック（1週間程度）をしたうえで、掲載号を定めて**掲載決定**とする。

2名の査読者がD評価を出した場合、委員会で最終チェック（1週間程度）をしたうえで、掲載不可とする。2名の内1名の査読者がD評価を出した場合、委員会において第3

査読者を選定し、第3査読者もD評価とした場合は委員会で確認のうえ掲載不可とする。以上のように、査読者の評価が「A2名」あるいは「D2名」になるまで査読と修正をくりかえす。

査読者の評価が「A2名」となった後、編集委員会で分量や語句などの修正がないかを確認し、掲載決定とする。

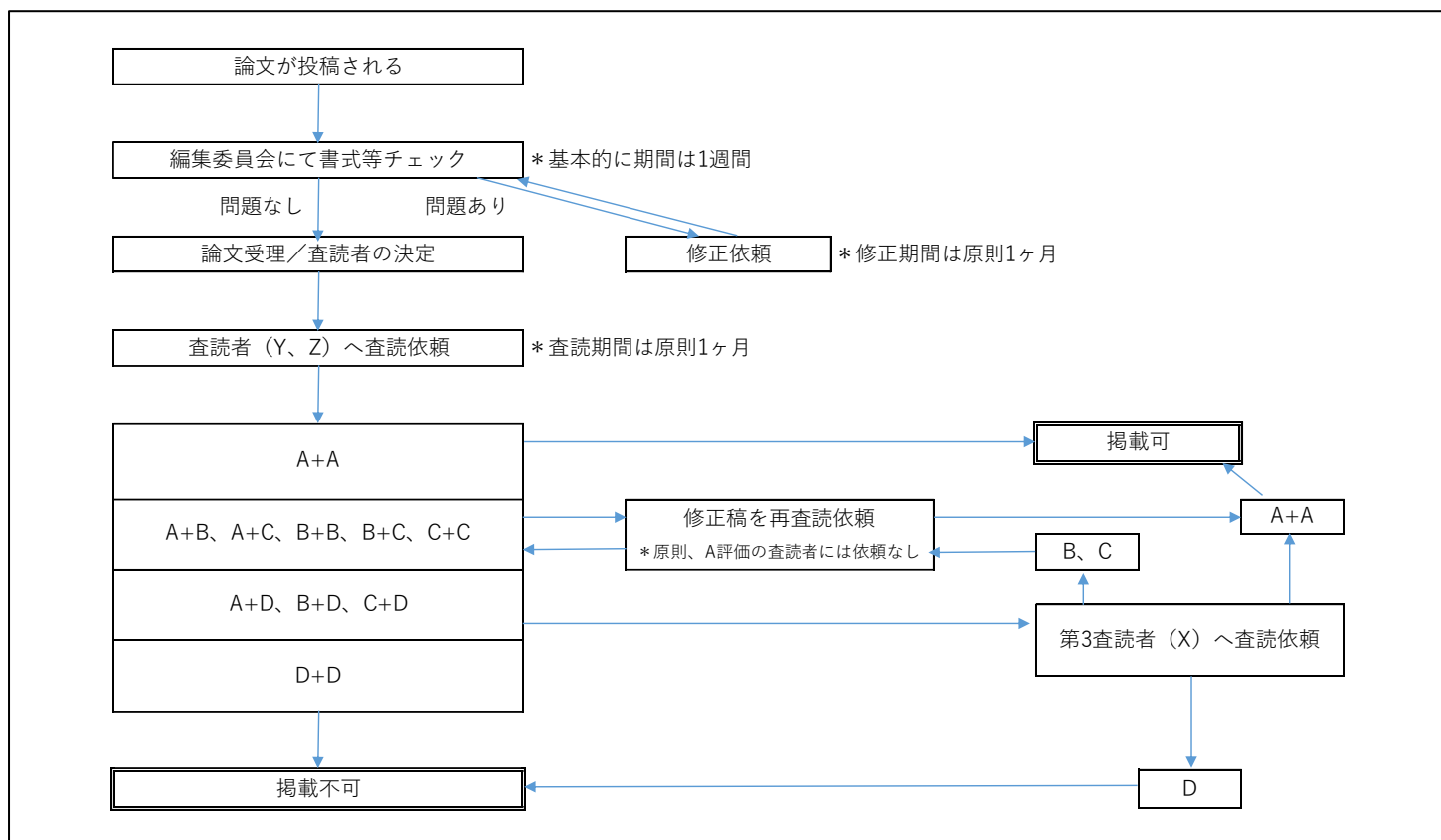


図 査読の流れ

3. 査読の評価

査読の評価は、以下を基準としています。

| 判定 | 審査基準 |
|----|-------------------------------|
| A | 掲載可能（コメントがあれば参考にして対応する。再査読不要） |
| B | 部分的な修正がなされれば掲載の可能性あり（再査読あり） |
| C | 大幅な修正がなされれば掲載の可能性あり（再査読あり） |
| D | 掲載不可 |

4. 評価のポイント（項目別評価）について

査読者は、以下のポイントについて、それぞれ「イ（適切）」「ロ（ほぼ適切）」「ハ（やや問題あり）」「ニ（問題あり）」「ホ（非該当）」で評価を行い、修正点についてコメントをお願いしています。

| 項 目 |
|--------------------------|
| 1. 先行研究を踏まえているか |
| 2. 研究目的は明確であるか |
| 3. 研究目的を踏まえ、研究方法は明確であるか |
| 4. 概念・用語は適切であるか |
| 5. 調査方法・分析が適切で、結果は明確であるか |
| 6. 論理の展開には一貫性があるか |
| 7. 題目は内容に対応しているか |
| 8. 図表の体裁は適切か |
| 9. 研究倫理上の懸念点はないか |

5. 短報論文の評価について

投稿規程において、「論文」は「新規性、独創性があり、問題意識、もしくは研究視点や課題設定等が明確であり、課題についての先行する研究、背景、意義、必要性について考察しながら、適切な方法論もしくは手法、資料、調査データを用いて、首尾一貫した論旨を展開して結論を導きだしているもの」とされています。それに対して「短報論文」は、「上記にあげたいくつかの点については満たさないものの、発想や着眼点、方法論もしくは手法、資料、調査データ等に新規性、もしくは独創性があり、首尾一貫した論旨を展開しているもの」とされています。

そのため、現在「上記「項目別評価」1-5のうち2つ程度に「ハ やや問題あり」と判断される部分があっても、他の点が適切で、新規性か独創性のいずれかがみとめらることを、短報論文として掲載可能なめやすとしています。